

オンライン
開催

参加費
無料

(通信費用は参加者負担)

経営層にささる、 健康経営の取り組みの効果

～ 好事例・困難事例から学ぶ健康経営の実践効果 ～

健康経営優良法人認定制度がスタートして早10年。現在では、健康経営は従業員及び企業の健康増進の目的だけでなく、経営指標の一つとして評価されるようになり、多くの企業で取られるようになってまいりました。今回のセミナーでは、これから取り組む企業様にも、推進中の企業様にとっても、有益な情報を提供させていただきます。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第1部

11月19日(木) 14:00～14:55

健康経営取り組みの重点課題と毎年の申請時のポイント

- ・企業経営に活きる健康経営とは
- ・優良法人取得のメリット
- ・認定取得のための申請時のポイント

【講師】 前田 一寿 氏

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター 顧問
株式会社ロブ 代表取締役社長

第2部

11月19日(木) 15:00～15:50

健康経営銘柄2026認定企業様での
取り組み好事例や、企業全体での取り組みとするための工夫

- ・今、求められている取り組み事例(なぜ健康経営に取り組むか)
- ・好事例(健康経営に取り組んで上がった効果)
- ・難易度の高い事例(今後取り組みたい事例)

【講師】 吉田 直美 氏

日本新薬株式会社
人事部 ウェルビーイング推進課 課長

※内容は、一部変更となる場合がございます

詳細・お申込

当法人ホームページ又はQRコードより、必要事項をご入力の上、お申込ください。
当セミナーの約1週間前にご登録いただいたメールアドレスへ視聴URLをお送りします。



公益財団法人
パブリックヘルスリサーチセンター
Public Health Research Foundation

健康増進セミナー事務局
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-1-7
TEL:03-5287-5168 (平日9:00～17:00)
E-mail: mh-seminar@phrf.jp



講師ご紹介

第1部 講師



株式会社ロブ 代表取締役社長

まえだ かずとし

前田 一寿 氏

早稲田大学政治経済学部卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(M.B.A.)この間、スウェーデンStockholm School of Economics 留学、米国にて国際EAP協会EAP特別プログラム修了、2022年公認心理師登録

株式会社熊谷組入社後、2000年同社退社、2003年企業のストレス対策を軸に組織改善に寄与する株式会社ロブ設立同社代表取締役に就任。大妻女子大学キャリア教育センター特任教授、一般社団法人心の健康投資推進コンソーシアム副代表理事、一般社団法人日本EAP協会理事長、社会福祉法人滝乃川学園理事、公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター事業顧問等兼任
日本産業ストレス学会、日本EAP協会 所属

著書:組織を守るストレスワクチン(同友館刊)、こころの臨床アラカルト 新しいこころのケア・システム(星和書店刊、分担執筆)、人材育成ハンドブック(金子書房刊、分担執筆)

第2部 講師



日本新薬株式会社 人事部

ウェルビーイング推進課 課長

よしだ なおみ

吉田 直美 氏

1988年日本新薬株式会社入社
人事労務、福利厚生、安全衛生などの業務を経験し、2003年のEAP導入を機にメンタルヘルス施策を担当。

2018年からは健康経営推進に従事し、現在は安全衛生、健康経営、メンタルヘルス、ハラスメント対応、DE&I(女性活躍推進・障がい者雇用等)を担当

■ご参加前の事前確認について

- ・本セミナーはTeamsを使用します。設定につきましては各自でお願いいたします。
- ・資料データの配布、アーカイブの公開はございませんので予めご了承ください。

■お申込について

- ・個別に視聴の登録をさせて頂くため、参加は一名ずつのお申込をお願いいたします。
- ・本セミナーは法人のお客様を対象としております。学生、個人の方、同業他社の方のご参加はお断りさせていただきます。
- ・携帯電話会社のキャリアメールでのご登録はご遠慮ください。

■受講について

- ・通信環境が安定している場所での視聴をお勧めいたします。
- ・セミナーの録画・録音・撮影、詳細内容のSNSへの投稿は、固くお断りいたします。これらの行為が発覚した際は、法的処置を取らせて頂く場合がございます。